

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2011年35週 (8月5週 8/29~9/4)  
 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)  
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>  
 E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)  
 連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

## 今週の内容

### トピックス

手足口病、伝染性紅斑、腸管出血性大腸菌感染症  
 定点医療機関コメント  
 マイコプラズマ、感染性胃腸炎、手足口病、  
 ヘルパンギーナ、伝染性紅斑、サルモネラ 等

全数把握感染症発生状況 ( )内は件数。  
 結核(37)、細菌性赤痢(1)、腸管出血性大腸菌感染症(4)、  
 デング熱(1)、アメーバ赤痢(1)、後天性免疫不全症候群(3)、  
 梅毒(1)、風しん(1)  
 定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

## トピックス

### 手足口病(図1)

35週の定点当たり報告数は4.68と引き続き警報終息基準値(定点当たり2.0)を超えています。2011年に病原体定点から寄せられた101検体のうち、21検体からCV(コクサッキーウイルス)-A6、5検体からCV-A16、2検体からEV(エンテロウイルス)-71型、1検体からCV-B4、2検体からCV-B5が検出されています(疾患別ウイルス検出情報(速報))

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html> 参照。

【参考ページ】手足口病警報を発令します!!(7月7日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/0000016940.html>

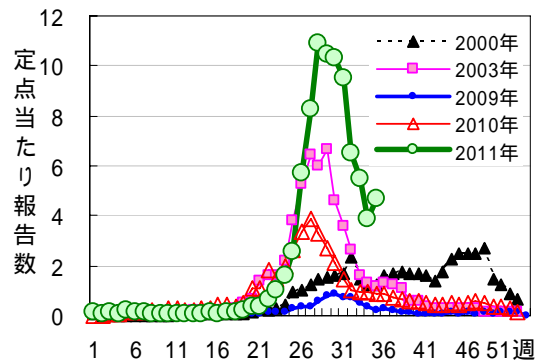


図1 手足口病

### 伝染性紅斑(図2)

35週の定点当たり報告数は0.91です。2011年愛知県においても、一部の麻疹疑い患者検体からヒトパルボウイルスB19(伝染性紅斑の病因ウイルス)が検出されています。

【参考ページ】麻疹と診断された伝染性紅斑の家族例(病原微生物検出情報/国立感染症研究所感染症情報センター)

<http://idsc.nih.gov.jp/iasr/31/367/pr3674.html>

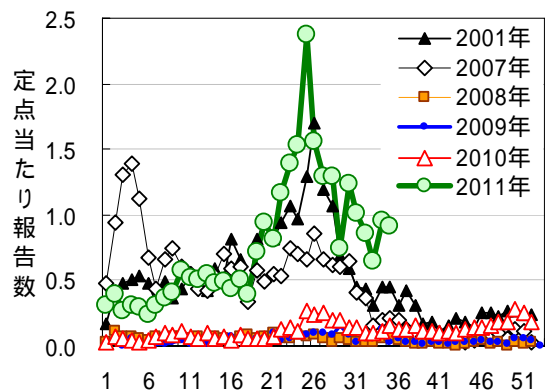


図2 伝染性紅斑

### 腸管出血性大腸菌感染症(図3)

愛知県の2011年1~36週報告数(診断週集計)は9月7日現在84件、うち溶血性尿毒症症候群発症例は2件です。O血清型別内訳は、O157が74件、O26が5件、O121が1件、O145が1件、不明が3件です。2010年の同時期(1~36週)報告数は182件、報告総数は237件でした。

【参考ページ】病原大腸菌 下痢を起こす5種類のメンバー <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html>

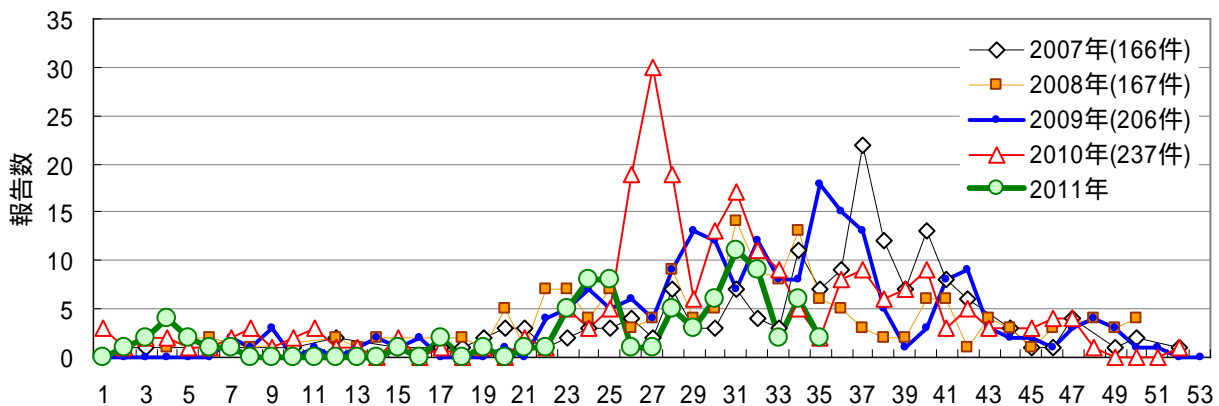


図3 腸管出血性大腸菌感染症診断週別発生状況

(愛知県、無症状病原体保有者含む、2007年1週~2011年35週、9月7日現在)

## 定点医療機関コメント（名古屋市除く）

### 尾張西部地区

5歳女 カンピロバクター  
2歳女 マイコプラズマ肺炎  
【一宮市 あさのこどもクリニック】  
マイコプラズマ感染症 3人  
【一宮市 ささい小児科】  
6歳男 マイコプラズマ肺炎  
【稲沢市 野村整形外科】  
手足口病とヘルパンギーナの再流行が見られました。  
【犬山市 武内医院】

手足口病、夏かぜ様疾患少なくなりました。  
気管支喘息が少し増加しています。  
【江南市 医療法人みやぐちこどもクリニック】  
49歳男 クラミジア肺炎  
【北名古屋市 田中クリニック】  
再び手足口病が多い様です。  
【清須市 丹羽医院】

### 尾張東部地区

患者さんの数が多い中で、手足口病、ヘルパンギーナの割合は再度多くなっている印象があります。  
【豊明市 こども元気クリニック】  
手足口病まだみられますが減少傾向です。  
その他伝染性紅斑、突発疹、アデノウイルス感染症、ヘルパンギーナ等々。  
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】  
手足口病、ヘルパンギーナが続いています。  
RSウイルス感染症が増えてきているように感じます。  
【春日井市 春日井市民病院】  
マイコプラズマ肺炎続発中  
10歳女 カンピロバクター腸炎  
【春日井市 朝宮こどもクリニック】

RS 1例、感染性胃腸炎はサルモネラO4 1例、カンピロバクター1例。  
【小牧市 志水こどもクリニック】  
8か月女 病原大腸菌O25(+) MRSA(+)  
【半田市 医療法人林医院】  
手足口病 流行中  
【南知多町 医療法人大岩医院】  
5歳女 病原大腸菌O6(+) VT(-)  
7か月男 病原大腸菌O18(+)  
【大府市 まえはらこどもクリニック】  
アデノウイルス感染症1名(6歳、扁桃炎)  
【東海市 もしもしこどもクリニック】

### 西三河地区

カンピロバクター腸炎 8歳女  
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】  
マイコプラズマ 8人  
【豊田市 すくすくこどもクリニック】  
異型肺炎 4歳男  
【岡崎市 医療法人深田小児科】  
アデノウイルス(+) 5歳男(咽頭)  
マイコプラズマ肺炎 3歳女  
マイコプラズマ感染が多いです。  
【岡崎市 花田こどもクリニック】

特記すべきことありません。  
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】  
手足口病まだ流行  
【碧南市 永井小児クリニック】  
サルモネラ菌O7 10歳男  
O7 7歳男  
O7 5歳男  
【幸田町 とみた小児科】  
4歳女 サルモネラ O4  
【西尾市 山岸クリニック】

### 東三河地区

(東三河地区のコメントはありません。)

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2011年9月7日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun110905.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2011年35週報告数			2011年累計(1～35週)		
	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	18	3	6	545	118	117
豊田市	2	1		58	18	16
豊橋市				58	11	22
岡崎市				58	11	20
一宮	3	1	2	103	30	30
瀬戸	3	2		109	26	26
半田				39	10	17
春日井	4	1	2	72	22	18
豊川				26	6	10
津島	2			51	12	17
西尾	1			34	7	12
江南				45	12	17
新城	1			9	4	
知多	2		2	88	17	45
師勝				29	10	4
衣浦東部	1		1	80	27	18
合計	37	8	13	1,404	341	389

細菌性赤痢（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	知多	7歳	女	8/30	8/31	9/3	国内

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	豊田市	59歳	女	-/-	8/30	8/30	O157、VT2(+) 無症状病原体保有者
2	半田	25歳	男	8/29	8/30	9/2	O157、VT2(+)
3	衣浦東部	10歳	男	8/23	8/24	8/28	O26、VT1(+)
4	衣浦東部	55歳	女	8/22	8/25	8/28	O157、VT型不明

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

デング熱（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	33歳	男	デング熱	タイ

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	59歳	男	腸管アメーバ症	経口感染	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	33歳	女	AIDS	性的接触	国内
2	名古屋市	23歳	男	無症状性キャリア	性的接触	国内
3	名古屋市	35歳	男	その他	性的接触	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	豊田市	60歳	男	早期顕症	性的接触	国内

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	45歳	男	不明	国内



